電子書籍のメリット

1. 一般論
   1. メリット
      1. 本棚が必要ない（かさばらない）！
         1. かさばらない
         2. 電子書籍であれば何冊持っていても、端末1台分に収まります。
      2. 自由自在に持ち運び可能！
         1. 収納スペースを必要としないだけでなく、どこへでも持ち運び可能
         2. 持っている本は全てスマホもしくは専用端末で持ち歩くことが出来ます。
      3. 自宅で本が購入可能！
         1. お気に入りの電子書店で一瞬のうちに購入ができます。
         2. 電子書店では0時になった瞬間に新刊が購入できちゃう
      4. 本が「お得」に買える！
         1. 「再販制度」という制度の適用外で値引きされる
         2. 各電子書店はお得を訴求できるので、多くの本がお得価格で買える
      5. そもそも無料で読める本がいっぱい！
      6. 本の検索機能がある！
   2. デメリット
      1. 実物がないため、「読んでいる」という実感を持てない人も多い
         1. 実物を持ってページをめくりながら読む、という読書スタイルはできません。
      2. ページの端を折れない / 気軽にマーカーなどで線を引けない！
         1. （ただし、電子書籍には、代替する機能はある）
            1. しおり機能、コメント機能
      3. 目が悪くなる（疲労がたまる）！
      4. 紙の本より発売が遅い本 / 紙でしか売っていない本がある！
      5. 電子書籍の運営会社が潰れてしまったら読めなくなる！
2. 極意では
   1. メリット
      1. 内容の改訂
         1. Indesign等のソフトで版を作成すると、印刷用版下、PDF、EPUB版がワンソースマルチユースの形で生成できる
         2. 複数の電子書籍サイトから、無料本として出版できる
            1. 利用者は電子書籍サイトを自由に選択できる
            2. 電子書籍サイトによっては、プリントオンデマンド（POD）サービスもある
         3. 内容の改訂が必要になった場合、その部分だけ修正して、公開できる
            1. 文字列の修正レベルであれば、業者に委託せず行える
      2. 紙での出版との比較
         1. 印刷・配送コストが掛からない
      3. EPUB（リフロー型）
         1. 読み物形態の書籍は、文字を拡大しても画面からはみ出さずに折り返して表示される
            1. 老眼鏡が要らない
            2. いつでもどこでも最適な形で読める

利用者のシチュエーションに応じて、スマホ、ガラケー、タブレット、PCで最適な文字サイズで読める

* + 1. PDF等（FIX型）
       1. 拡大表示ができる。ただし、画面からはみ出す
    2. 検索機能
       1. 文字列検索
       2. 目次、索引から飛べる
       3. 脚注へ飛び、また戻れる
       4. URLリンクにより必要なWebページに飛べる
       5. 用語辞書検索
          1. Wikipedia等
          2. 大辞泉,,,,
          3. 英和辞典
  1. デメリット